

エアコンの省エネルギーが変わりました

新しいラベルを表示しましょう！

2022年10月1日からエアコンの統一省エネルギーが変わります。
早期に表示を切り替えて、お客様に最新情報をお伝えしましょう。

例 旧ラベル



例 新ラベル



旧ラベルの継続表示には注意が必要です！



旧ラベルは、2023年9月30日まで表示することができます（表示切替の猶予期間）。
ただし、新ラベルの施行後も旧ラベルを表示したままにしていると・・・
お客様に誤った省エネ性能をお伝えしてしまうかもしれません！

新ラベルでは、省エネ性能表示がAPFに基づいた評価点と★の数に変わりました。
そのため、同一モデルであっても新旧ラベルで★の数や評価点が大きく変わる可能性があります。

例えば、エアコン製品A（冷房能力4.0kW、APF5.8）は、

旧ラベルでは**4つ★**です。

冷房能力等の区分ごとに定められた省エネ基準の達成率に基づいて、★の数が決まっています。

新ラベルでは**2つ★**です。

APFを利用して算出した評価点に基づいて、★の数が決まっています。

	旧ラベル	新ラベル
省エネ性能	★★★★	★★（評価点2.0）
省エネ基準達成率	118% （目標年度2010年度）	87% （目標年度2027年度）
年間の目安電気料金	36,900円	36,900円

省エネ性能の高い製品をお求めのお客様に
正しく製品をご案内できたかな・・・



※新ラベルは、APF及び期間消費電力量の測定方法に最新のJISを採用した、目標年度を2027年度とする省エネ基準（2022年5月策定）に対応しています。本例では、ラベルにおける省エネ性能の違いを示すために、新基準においてもAPF及び期間消費電力量に変更がない想定にしています。

早期に新ラベルに切替えて、お客様の省エネ製品選びのお手伝いをしましょう。

統一省エネルギーが新しく なりました

省エネ性能



省エネ標準達成率 100% APF 6.6

メーカー名 | 機種名

この製品を1年間使用した場合の目安電気料金

18,000 円

目安電気料金は、東京の外気温度を前提に算出していますが、使用する地域により異なります。外気温度の他にも使用条件（設定温度、使用時間、住宅性能等）や電力会社等により異なります。

ARC-R0409

*APF（通年エネルギー消費効率）

年間を通してある一定条件のもとにエアコンを使用したとき、1年間に必要な冷暖房能力を、1年間でエアコンが消費する電力量（期間消費電力量）で除した数値。APFが大きいほど、省エネ性能が優れています。

NEW

★の数や点数で省エネ性能がわかります

省エネ性能が優れている順に、5.0～1.0までの0.1きざみの評価点と、評価点に応じた★の数が表示されています。

評価点はAPF*に基づいていますので、冷房能力や仕様の違いに関係なく、省エネ性能を比較できます。

★とAPFの対応表

★と多段階評価点	APF*	
★★★★★ 5.0	7.6 ~	省エネ性能・高
★★★★☆ 4.5 ~ 4.9	7.3 ~ 7.5	
★★★★☆ 4.0 ~ 4.4	7.1 ~ 7.2	
★★★★☆ 3.5 ~ 3.9	6.9 ~ 7.0	
★★★★☆ 3.0 ~ 3.4	6.6 ~ 6.8	
★★★★☆ 2.5 ~ 2.9	6.3 ~ 6.5	
★★★★☆ 2.0 ~ 2.4	5.8 ~ 6.2	
★★★★☆ 1.5 ~ 1.9	5.4 ~ 5.7	
★★★★☆ 1.0 ~ 1.4	~ 5.3	省エネ性能・低

評価点と★の数だけのミニラベルもあります。

省エネ性能 ★★★★★ 3.0

省エネ性能 ★★★★★ 3.0

省エネ性能 3.0 ★★★★★

NEW

国が定めた省エネ基準の達成率がわかります

省エネ法（トップランナー制度）における機器区分ごとに定められた省エネ基準をどの程度達成しているかを示しています。

省エネ基準達成率100%以上

省エネ基準達成率100%未満

新基準策定により、各製品の省エネ基準達成率が変わります。例えば、冷房能力2.2kW・APF5.8の場合、省エネ基準達成率はこれまで100%でしたが、新基準では87%になります。

2022年5月、2027年度を目標年度とする新しい省エネ基準が策定されました。

■新基準の主なポイント

- 「寸法規定（室内機の横幅寸法800mm以下かつ高さ295mm以下）」と「寸法フリー」による省エネ基準の区分がなくなりました。

これまでは寸法規定を満たした製品が多い傾向でしたが、今後は様々な寸法の製品が出てくる可能性があります。

- 「寒冷地仕様」の省エネ基準の区分が新設されました。

2050年のカーボンニュートラルの達成に向け、寒冷地におけるエアコンの普及促進を意識して設定されました。

年間の目安電気料金がわかります

年間の目安電気料金は、東京の外気温度をモデルとしています。期間消費電力量（kWh）に、電気代単価（27円/kWh）*を掛けて算出されています。

*電力取引報（電気事業法に基づき電気事業者から収集した情報をまとめたもの）を活用して設定された単価

実際には、使用する地域、設定温度、使用時間、住宅性能や電力会社等により変わります。

ラベルに表示されている年間の目安電気料金に、外気温度を考慮した地域係数を掛けると、地域ごとの年間の目安電気料金を算出することができます。より実態に近い年間の目安電気料金も参考にしましょう。

主な地域	地域係数※	主な地域	地域係数※
東京	1.0	名古屋	1.2
札幌	3.1	大阪	1.1
盛岡	2.4	米子	1.3
秋田	2.0	広島	1.1
仙台	1.6	高松	1.1
新潟	1.5	高知	1.0
前橋	1.3	福岡	1.0
松本	2.1	熊本	1.1
富山	1.4	鹿児島	0.9
静岡	0.9	那覇	0.6

※通年の地域補正係数を表示しています。

【目安年間電気料金の算出条件】

- 外気温度：東京モデル
- 室内設定温度：冷房時27℃/暖房時20℃
- 期間：NEW（旧ラベルよりも、冷房期間は長く、暖房期間は短くなりました）
冷房期間5月23日～10月4日 暖房期間11月8日～4月16日
- 使用時間：6:00～24:00（18時間）
- 住宅：平均的な木造住宅（南向き）
- 部屋の広さ（目安）：

冷房能力(kW)	~2.2	2.5	2.8	~3.6	~4.5	5.0	5.6	6.3	7.1	8.0	9.0	10.0
量数(畳)	6	8	10	12	14	16	18	20	23	26	29	32

NEW

【寒冷地仕様】のラベルができました

積雪、低温に起因する故障を防止するように設計等された「寒冷地仕様エアコン」のラベルです。

寒冷地でのエアコン選びの際には、この「寒冷地仕様」のラベルを参考にしましょう。

年間の目安電気料金に寒冷地の地域係数（例：盛岡の場合2.4）を掛けると、その地域の年間の目安電気料金を算出できます。

省エネ性能



省エネ標準達成率 100% APF 6.2

メーカー名 | 機種名

この製品を1年間使用した場合の目安電気料金

19,200 円

寒冷地仕様とは、積雪、低温に起因する故障を防止するように設計等されたものです。目安電気料金は、東京の外気温度を前提に算出していますが、使用する地域により異なります。外気温度の他にも使用条件（設定温度、使用時間、住宅性能等）や電力会社等により異なります。

ARC-R0409

関連情報

